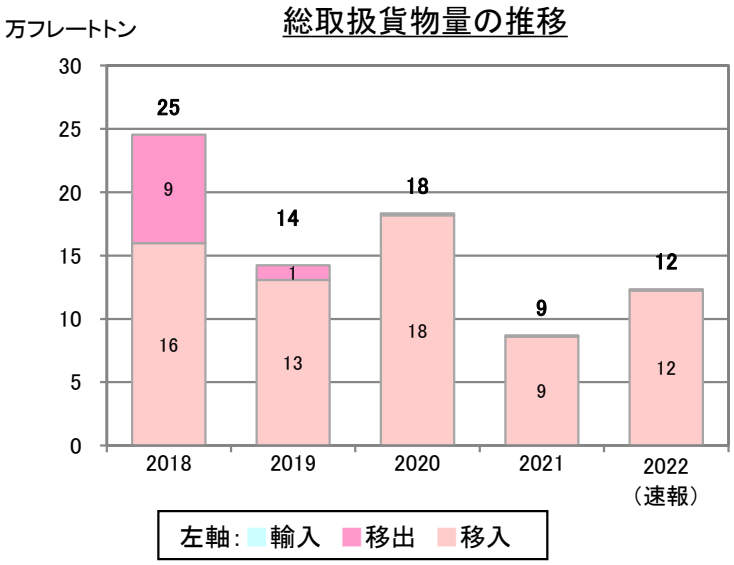
重要港湾　尾鷲港（おわせこう）〈不開港〉 名古屋税関四日市税関支署尾鷲出張所［三重県（みえけん）尾鷲市（おわせし）］

1. 尾鷲港の概要

尾鷲港は、三重県東紀州地域のほぼ中央に位置し、リアス式海岸に位置する天然の良港として発展した重要港湾である。背後に大台ケ原（おおだいがはら）を中心とする大森林を、前面にわが国有数の漁場を有し、古くから木材及び漁獲物の集積地として重要な役割を果たしてきた。1964年には火力発電所が建設され、中部地方のエネルギー供給基地として成長し、公共埠頭においては石材の積み出しが行われてきた。2017年1月1日不開港となった。

2. 尾鷲港の取扱貨物データ

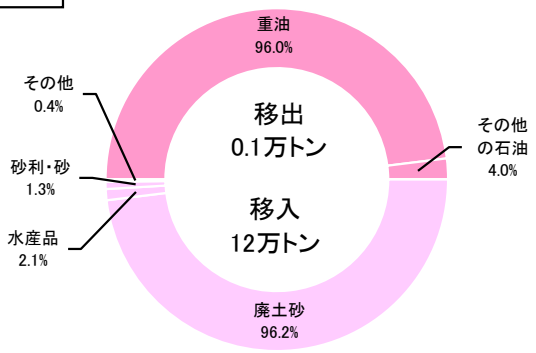
■2021年 取扱貨物量 全国301位　(22年速報で271位)



出典：貿易額は財務省「貿易統計」、貨物量2018～2021年は港湾統計（年報）、2022年は国土交通省港湾局調べ

取扱貨物の品目内訳（2022年）

内貿



主な荷主（内貿）

重油	伊藤石油（株） 正栄石油（株）

全て公共貨物の取り扱い

出典：国土交通省港湾局調べ

3. 尾鷲港の主な定期航路（2023年5月1日現在）

なし